



2025年10月10日

各位

会社名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大崎 善保
(コード番号 3392 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 CFO 仲山 紺之
(TEL. 03-3858-1037)

2026年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月9日に公表しました2026年3月期の業績予想及び配当予想を修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2026年3月期中間期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2025年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株あたり 中間純利益
前回発表予想(A) (2025年5月9日発表)	29,500	660	700	460	28.39円
今回修正予想(B)	31,000	1,150	1,200	780	48.01円
増減額(B-A)	1,500	490	500	320	
増減率(%)	5.1%	74.2%	71.4%	69.6%	
(ご参考)前期第2四半期累計実績 (2025年3月期第2四半期)	28,056	△111	△73	△66	△4.07円

(2) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A) (2025年5月9日発表)	61,000	1,400	1,500	980	60.48円
今回修正予想(B)	64,000	1,950	2,100	1,370	84.34円
増減額(B-A)	3,000	550	600	390	
増減率(%)	4.9%	39.3%	40.0%	39.8%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期通期)	58,762	805	884	542	33.26円

(3) 修正の理由

2026年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、主力の外食産業向けを中心に売上高は想定を上回る水準で好調に推移しました。また、損益面は、野菜の価格が総じて落ち着く中、本部集中仕入の奏功、現場オペレーションの効率化などにより夏場の歩留まり悪化の影響も相応に抑制で

きたこと、更には物流子会社が収益性の高い新規取引先の獲得を進め連結ベース収益の底上げに寄与したことなどから、前期比大幅な増益の見込みです。

上記を踏まえ、通期予想については、売上高が前回発表予想を3,000百万円上回る64,000百万円に、また営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前回発表予想比で大幅に上方修正を行うものです。

2. 配当予想について

(1) 2026年3月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想(2025年5月9日公表)	0円00銭	15円00銭	15円00銭
今回修正予想	0円00銭	22円00銭	22円00銭
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

(2) 修正の理由

当社は、企業としての成長に応じた安定的・継続的な株主還元を実施し、配当性向30%程度を目線として、累進的配当を堅持することを基本方針としております。

2026年3月期の年間配当予想につきましては、上記の通り、通期業績予想を上方修正することを踏まえ、前回発表予想より7円増配し、1株当たり22.0円に修正します。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しでありますので、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上